

# 次期本庄市総合振興計画前期基本計画素案の見方

## 資料 4

第3章 明日を拓く人を育み、魅力ある文化が育つまち(教育文化分野)				未来につなぐ豊か		仮の政策大綱が記載されています。		教育文化分野)					
市民アンケート		市民アンケートの結果が入力されています。		〇〇/36位		重要度		〇〇/36位					
現行計画内容				変更の有無		次期計画素案							
施策大項目名		1 創造性と確かな学力を育む教育の推進		変更あり		変更がある場合、次期施策大項目名が記載されています。							
現況と課題				現況と課題						文字数 0			
近年、子どもたちの学び意欲の低下や不登校等の深刻な状況など、学校教育に陥/多動性障害)す。本市においても健やかに育つ一方、子どもの果たします。本市成を図っていくこと就学前の教育に今後こうした対		現本庄市総合振興計画 後期基本計画の内容が入力されています。		低下、社会性の不足、いじめや不登校等の深刻な状況ともに、LD※(学習障害)、ADHD※(注意欠支援といった課題も生じてきていると指摘されています。子どもたちがいきいきとよく学び、よく遊び、心身とる必要があります。なく、家庭や地域における教育力も大変重要な役割を分に行うとともに、本市の未来を担う子どもたちの育私立幼稚園への備品購入費等の補助を実施しており、		現況と課題 本市が実施してきた主要な取り組みと現在の状態、最近の市民ニーズや社会環境の変化などを説明し、今後取り組むべき課題を示しています。							
現状グラフ内容				変更の有無		現状グラフ 施策大項目の「現況と課題」の説明を補足するため、現在の状態や課題に関する統計データの推移を紹介しています。							
現状グラフ		教育に関する3つの達成目標」等の推移		変更あり									
めざす姿		学校における「教育に関する3つの達成目標」等の推移		変更あり		めざす姿 施策大項目が実現すべきことを、市民生活の視点に立って簡潔に表現しています。市民や地域の望ましい状態を示し、この状態を達成するために、施策や事業を実施していくこととなります。							
成果指標・市民満足度と目標値		成果指標		教育に関する3つの達成目標(学力)の定着度(「教育に関する3つの達成目標」の効果を検証するため、県内全小中学生を対象に実施する「読む・書く」「計算」のペーパーテストの平均正答率		目標値(平成29年)		成果指標の平成28年度時点		成果指標		成果指標と目標値 「めざす姿」の着実な実現に向け、達成状況を定量的に計測する成果指標と5年後の目標値を設定してあります。成果の達成度合いについて評価します。	
						平成28年度時点							
成果指標・市民満足度と目標値		成果指標		学校応援団活動に対する満足度(教職員・保護者への学校応援団に対するアンケート調査の満足度)		目標値(平成29年)		後期基本計画の目標値の達成状況を把握するため平成28年度時点での成果指標数値を入力しています。		成果指標		現状(平成28年)	
						平成28年度時点							
成果指標・市民満足度と目標値		市民満足度		学校教育の充実(教育施設、教育体制、教育環境等)		目標値(平成29年)				市民満足度		市民アンケートの本庄市のまちづくりの満足度の設問に「満足している」または「多少満足している」と回答した割合を入力しています。	

	名称	取り組み内容	変更の有無		
施策中項目	1 指導方法を改善し、学ぶ喜びを感じる授業の創造	「教育に関する3つの達成目標」の推進を通して、基礎基本の徹底を図ります。また、校内研修の充実により指導方法の工夫改善を図り、教科等の特性に応じた効果的な少人数授業を推進し、個性に応じた指導を進めます。さらに、小中学校の連携を推進し、9年間を見通した教育課程の編成を推進します。	変更あり	<b>施策中項目</b> 「めざす姿」の実現に向けた具体的な取り組みの内容を示しています。この施策中項目の内容に沿って、様々な事業を進めていくこととなります。	
	2 開かれた学校づくりの推進	学校の経営方針を明示し、個々の教職員への浸透にも努め、学校の活性化を図ります。また、学校から地域や保護者に積極的に情報を発信し、学校公開を推進するなど地域に開かれた信頼される学校づくりを推進します。	変更あり		
協働による取り組み	<b>【地域ボランティアによる「学校応援団」】</b> 地域に開かれた学校づくりを推進し、学校の教育力を向上させるため、地域ボランティアや保護者、地域の各種団体や高等教育機関等を加え組織された「学校応援団」の活動を充実させます。また、連絡会を定期的に開催して地域の情報を収集し、学校と家庭、地域が一体となって子どもたちの育成を図る取り組みを進めます。さらには、ボランティア相互の連携、連帯から地域の活性化も目指します。 <b>【親の学習事業の推進】</b> 子育て関係者が編集して作成した本庄市独自の親の学習手引書と親子手帳を活用して親の学習事業を実施します。講師の派遣や研修会などは親の学習関係者で組織した推進委員会が実施し、市では小学校新入学児説明会やPTA家庭教育学級、中学校開放講座などに親の学習講座の開催を依頼して事業を推進します。		<b>取り組み内容</b> <b>協働による取り組み</b> 市民や関係団体と連携をしながら取り組む活動を掲載しています。		
	関連計画	計画名	計画期間	<b>関連計画</b> 施策大項目に関連する計画を掲載しています。	
(資料編) 主な事業一覧			変更の有無	事業名	事業概要
	①学力向上推進事業	「教育に関する3つの達成目標」の検証結果を踏まえ、各学校の課題を明らかにし、指導方法の工夫改善を通して基礎基本の徹底を図ります。	変更の有無		
	②学習補助教員配置事業	教員免許を取得している学習補助教員を小中学校に配導、チームティーチング※による指導等を推進し、学びます。	原計画と比較し変更がある場合は「変更あり」 変更がない場合は、「変更なし」としてあります。 他に「削除」・「新規」の区分があります。	<b>主な事業一覧</b> 施策中項目の内容に沿った事業の中から主な事業を記載します。次期前期基本計画では資料編へ掲載します。	
	③学校評議員設置事業	各学校に学校評議員を設置し、校長の経営方針の地域とともに、校長の求めに応じて意見交換し、開かれた学校づくりを進めます。			
	④学校保健・体力向上推進事業	市内2校を「体力向上推進校」として指定し、研究発表会を開催するなど、体力向上、指導方法の工夫改善の推進を図ります。			